



かも博美後援会 会報誌 わかば

No. 17

裾野市議会議員

2013.12

かも ひろみ
賀茂 博美

発行：かも博美後援会
裾野市伊豆島田 230-4
TEL・FAX：993-1876

HP : <http://www2.ocn.ne.jp/~kamo163/>
ブログ: <http://yaplog.jp/kamohiromi/>



《 ご挨拶 》 ご要望、ご相談、ご意見等ありましたら、お気軽にお声掛けください！

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。気がつけば年の瀬。一年の経つものは早いものですね。

さて、この12月定例会の初日に大橋市長が今期にて引退される旨のご報告がありました。5期20年という長きに渡り、裾野市政の発展にご尽力いただいたことに感謝申し上げます。そして、来年1月26日には市長選挙が行われます。これからの裾野市を誰に託すのか、よく見極め、そして、市民としての市政参画の権利として、是非投票に行かれますようお願い申し上げます。



有限責任事業組合 議員力検定協会の実施の



議員力検定1級に合格



議員力検定ってなに？



私たちが毎日の生活を送っているこの社会のルールは、政治の場で決められています。

そして民主主義社会における政治の基本となっているのが議会政治です。

議員力検定は、民主主義の基本である議会政治をはじめ、広く政治の仕組みを「検定」を通じて学んでいこうというものです。この検定で学ぶことにより、政治に参画していくきっかけや、さらには議会という仕組みを市民として、あるいは議員として使いこなしていく力を養っていくものです。

内外の経済や社会の情勢は混沌としています。誰かに任せるのではなく、私たちひとりひとりが地域や国のありかたを考え、市民と議員相互の「力」を高めあい、共有していくことが、いま大切ではないかと考えます。

この検定は議員級のみならず、市民(一般級)やジュニア向けの検定もあります。

12月定例会 かも 博美 の一般質問



小型家電リサイクルの取組みを！

平成25年4月「使用済み小型電子機器等最資源化促進法」(小型家電リサイクル法)が施行されました。日本全国で廃棄される小型家電は65万トン。その中に含まれる有用金属は約844億円ともいわれています。各自治体が取組みを始める中、財源確保および巡回型社会の構築のためにも、取組みについて提案しました。

※リサイクルBOXとは・・・



Q. 小型家電のリサイクル促進に向け、公共施設や各種のイベントにてリサイクルBOXを設置し、取組みを行ってはいかがでしょうか？

A. 市役所や公共施設への設置、およびイベントなどにて、小型家電の回収を実施していく方向で検討していく。

12月5日より沼津市にて設置されたリサイクルBOX。投入口に入る家電のみを回収。(携帯電話、ゲーム機、電子手帳等)



南部地区へのコミュニティセンター設置について

市内には、須山、富岡、深良、東地区にコミュニティセンターがあります。市内の人口減少が進む中、西地区、特に南部地区は10年間で900名の人口が増えています。コミュニティの場の提供について伺いました。

Q. 南部地区へのコミュニティセンター設置についての見解は？

A. 財政的な問題からも南部地区へのコミュニティセンターの設置は考えていない。コミュニティの場として、市役所地下の多目的ルームや東西公民館、他地区のコミュニティセンターを活用していただきたい。

Q. コミュニティセンター設置の必要性について見解を伺う。

A. 西地区は人口が増加しており、他地域からすればうらやましい状況であるが、人口増加の裏に抱える課題もある。

地域での課題解決に対し、地区に一括交付金を本年度創設した。ソフト面を支援することで、地域のコミュニティを深めていただきたい。



地域の力を『学校応援団』として活用し、教育環境の充実を

静岡県では、全国学力テストの結果を受け、教育についての見直しが図られています。

しかし、教育現場では教員の多忙化、発達障がい児への支援等、子供たちへの教育環境の充実には、様々な課題があり、学校現場だけの対応では限界があるように感じます。

今年度、モデル地区としてスクールコーディネーター事業を実施した成果と合わせ、学校応援団の設立について提案しました。

Q. 学校支援事業「スクールコーディネーター」の成果は？

A. 学校からの依頼を受け、コーディネーターがボランティアを探し、地域の方と関わりが増え、豊かな人間関係を学ぶことができた。

さらに、ボランティアのおかげで、教職員が子供と向き合う時間が増えた。

Q. 学校支援ボランティア「学校応援団」制度の確立についての見解は？

A. 事業の成果を大切にしながら、課題解決に努め、学校支援ボランティアの輪を広げ、学校の応援団となる事業へ育てていきたい。



12月定例会での話題

★ どうなる？ 運動公園内の大型ローラー滑り台！

市民のみならず、市外や県外からも人気の高い、運動公園 芝生の丘に設置されているローラー滑り台。使用禁止の状態からまもなく1年が過ぎようとしています。今後の動向について話題となりました。



ご利用を楽しみにされている皆様。
もうしばらくお待ちください。

平成6年3月 大小2台のローラー滑り台設置
大 103m ローラー 3,315本
小 33m ローラー 965本



年間300万円の補修費
19年経過

平成25年1月21日より、
安全基準不適合により使用禁止



選択肢は3つ！

- ① 大規模修繕のうえ使用再開 (4200万円)
- ② 一部再利用し、別のタイプの滑り台へ
(2200万円)
- ③ 撤去し、新たに代替遊具を設置
(撤去270万円、芝再生80万円、
遊具1億4500万円)



12月定例会にて『撤去の方向』とのこと！

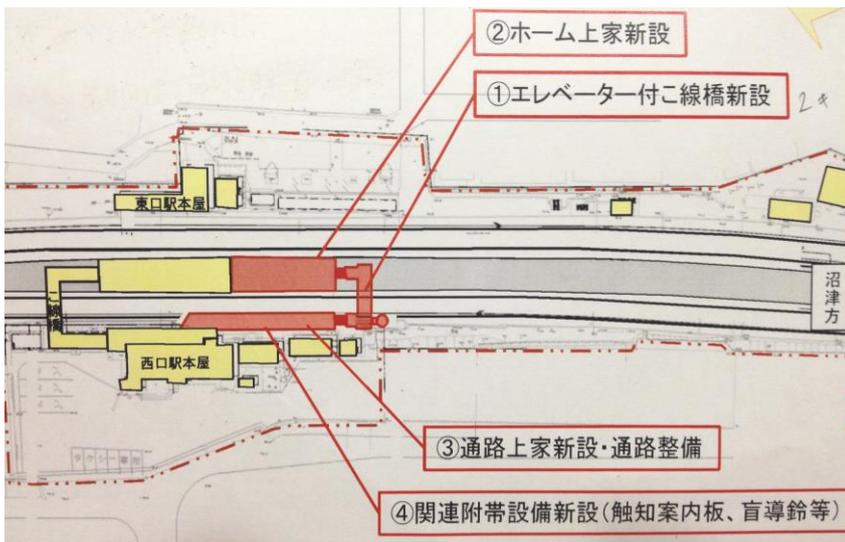


ちょっと、待った！！

再度、見直しを行った結果、国庫補助の対象となる可能性あり！
現在、ローラー滑り台を新設する方向で情報収集中。

★ 裾野駅のバリアフリー化！エレベーター設置

御殿場線裾野駅段差解消設備等整備事業



西口のみのは仮設ではありますが、
ようやく裾野駅にエレベーターが設置
されることになりました！

計画期間(予定)

平成26年度 詳細設計
平成27年度～28年度 工事

総事業費 2億8300万円

国庫補助金 1/3
県補助金 1/8
残り 裾野市負担

12月定例会を動画で振り返る

小田っち、賀茂っちの『裾野市議会ニュース』



裾野市議会では、今年4月より議会基本条例を施行しました。市民に開かれた議会を目指して…現在、市民の皆さんへの議会に関する情報発信は『議会だより』が中心となっています。

議会だより編集委員会の委員長として、これまで議会だよりの改革に取り組んできましたが、より皆さんへわかりやすく、市議会の情報を伝えるツールの一つとして、『YOU Tube』を試行的に活用いたしました。

非公認、非公式ではありますが、若手の小田議員と共に12月定例会の振り返りを行っていますので、お時間がありましたら、是非ご覧下さい。

『小田っち、賀茂っち』で検索

<http://www.youtube.com/watch?v=p3SqfdyPwFc>

編集後記

早いもので、2013年もまもなく終わろうとしています。今年一年は皆さんにとってどのような一年でしたでしょうか？ 私は今年も駆け抜けた一年だったように感じています。多くの方と出会い、多くの方に支えられて、この一年を過ごさせていただきました。叱咤激励しながらもご支援していただいた皆様には心より感謝申し上げます。そして、何よりも、私が議員として活動することを、いつも陰で支えてくれている家族や両親には言葉では表せない程の感謝をしています。この感謝の気持ちは、裾野市をより良いまちにしていこうと恩返しをしていこうと思っています。

皆様へ一年間の感謝申し上げますとともに、新たな年が皆様にとって良い年となりますように祈念いたしております。良いお年をお迎えください。

そして、来年もどうか宜しくお願い申し上げます。

